

議 長 これより、認定第1号平成30年度松田町一般会計歳入歳出決算の認定について、担当課長よりの細部説明を求めます。説明の前に、各担当課長に申し上げます。この本会議では、款項ごとに簡潔でわかりやすく説明をお願いを申し上げます。それでは、政策推進課長お願いします。

政策推進課長 それでは、初めにですね、18ページのほうから説明をさせていただきます。実質収支に関する調書について説明をさせていただきます。一般会計でございます。1、歳入総額につきましては、49億2,410万4,813円。2、歳出総額につきましては、47億4,405万2,619円。3、歳入歳出差引額につきましては、1億8,005万2,194円でございます。4、翌年度へ繰り越すべき財源といたしまして、(2)繰越明許費繰越額につきましては、2,089万32円でございます。こちらにつきましては、松田小学校整備事業ほか、空調整備に伴う12の事業になるものでございます。(3)事故繰越繰越額につきましては、1,061万4,320円でございます。町営住宅開拓整地工事につきまして、中河原住宅8棟分の事故繰越になるものでございます。合計3,150万4,352円でございます。5、実質収支額につきましては、差し引き1億4,854万7,842円でございます。こちらにつきまして、令和元年度に繰り越す額というふうになるものでございます。

それでは、細部説明に入らせていただきます。一般会計の歳入につきましては、町税につきましては税務課長から、それ以外につきましては私のほうから説明をさせていただきます。なお、歳出につきましては、各担当課長のほうから説明をさせていただきますので、よろしくお願いいたします。

税 務 課 長 それでは、税務課より町税について説明させていただきます。ページ20ページ、21ページでございます。平成30年度松田町一般会計歳入歳出決算事項別明細書の歳入でございます。

まず、款の1の町税でございます。一番上、予算現額ですが、15億4,670万400円。その右の欄、調定額でございます。調定額16億3,979万9,888円。収入済額15億5,927万6,768円で、予算と比較しますと約1,250万円の増となっております。不納欠損額は508万4,850円、収入未済額は7,543万8,270円で、昨年よりですね、72万円の減となり、収納率は95.09%になっております。前年度より0.34%の減でございます。なおですね、不納欠損につきましては79件の内訳

で、5年経過した消滅時効によるものが56件、執行停止中の3年経過したものは7件、徴収金を徴収することができないことが明らかであることの即時消滅が16件で、合計で79件でございます。

続きましてですね、項目ごとに説明させていただきたいと思います。まず、項の1の町民税。目の1の個人町民税です。納税義務者数は6,085人で、収入済額が6億729万3,836円、収納率は前年度対比で0.08%の減の96.51%です。前年度より約314万円の増となっております。主な理由といたしまして、納税義務者数の増加と譲渡所得等の増によるもので、人数は54名ほどふえております。

続いて、目の法人でございます。収入済額は9,791万7,500円で、収納率は対前年度0.21%減の99.25%です。主な理由は、法人税割によるもので、29年度は1法人で特別益がございましたが、30年度はそれがなくなったことによるものと、9号法人の1社が分社化後の平年化及び業績によるもので、前年度と比較しまして約6,360万円の減となっております。

次に、項の2の固定資産税です。収入済額7億7,655万3,240円。収納率は、対前年度0.29%減の93.42%です。前年度より、約1,750万円の減額となっております。減額になった主な要因といたしましては、3年に一度の評価替えにより、土地及び家屋は減価になったための減となっております。

次に、項の3の軽自動車税です。収入済額が2,609万2,100円でございます。収納率は、対前年度0.32%減の94.44%でございます。前年度に比べて約72万円の増額となっており、増額の主な要因としましては、普通乗用車に比べて、やはり燃費がいいとか、税金が安いといった低維持による乗用軽四輪車の登録台数が134台ふえたことと、あと初年度からですね、13年の経過の軽四輪貨物に対する重課。重課というものが、57台増によるものになります。

4、町たばこ税でございます。収入済額5,142万92円でございます。たばこ税は、たばこの小売価格にたばこ税が含まれておりますが、実質的に税を負担していただくのは、たばこの購入者でございます。町内の小売業者へ売り渡したたばこに対して販売事業者が町に納入するもので、480円のたばこであれば、1箱当たり…30年度はちょっと税制改正が行われましたが、9月までであれば

105.24円の税金。10月からは113.84円が町に入るたばこ税となっております。前年対比261万円の減額で、主な要因としましては、昨今の健康志向や、あと喫煙場所などが制限されるなどの理由から、喫煙者の減少につながったものと思われまます。

以上で税務課のほうの説明を終わらせていただきます。

政策推進課長 それでは、22、23ページでございます。款、地方譲与税でございます。節1、自動車重量税譲与税でございます。こちらにつきましては、国税として徴収される自動車重量税をですね、1,000分の407のうち、道路延長2分の1と道路面積2分の1で案分されて交付されるものでございます。こちらにつきましては、国税として徴収されるこの自動車重量税の実績により予算に対して増額したものでございます。

続きまして、地方揮発油譲与税でございます。地方道路税の100分の42が町に負担されるもので、ガソリン1リットルにつき4.4円の負担となって交付されるものでございます。

続きまして、利子割交付金でございます。利子に対する税20.315%のうちですね、5%を県へ。そのうちの5分の3を町に交付されるものでございます。こちらも予算に対して、利子に対する税額の実績ベースにより増額となったものでございます。

続きまして、配当割交付金でございます。こちらにつきましてもですね、予算に対し株式等の配当等による…かかるですね、税の実績により、予算に対して増額となったものでございます。

次に、株式等譲渡所得割交付金でございます。こちらにつきましては、実績ベースにより減額となって…予算に対して減額となったものでございます。

続きまして、下段の地方消費税交付金でございます。平成26年度の4月1日からですね、8%になっており、国6.3%、地方1.7%ということでございます。

続きまして、24、25ページになります。ゴルフ場利用税交付金でございます。昭和41年に創設された交付金でございます。県が収納したゴルフ利用税の10分の7が交付されるものでございます。平成29年度の利用者数の実績を見ますと、9万2,715人。平成30年度の実績につきましては、9万596人となった減少

により、予算に対して減額したものでございます。

続きまして、自動車取得税交付金でございます。地財計画に基づきですね、実績が大きく上がったため、予算に対して増額したものでございます。

続きまして、その下の地方特例交付金でございます。こちらにつきましては、毎年度算定する恒久的な減税に伴う地方税の減収額の一部を補填するために、代替的な性格を有する財源として交付されるものでございます。個人住民税におけるですね、住宅借入金等の特別税額の控除の減収補填措置として交付されるものでございます。

続きまして、款、地方交付税でございます。普通交付税につきましては、全体の94%を占める割合でございます。こちらにつきましては、平成30年度の基準財政需要額が22万…ごめんなさい。22億8,250万5,000円が基準財政需要額でございます。基準財政収入額につきましては、15億2,890万3,000円となりまして、この差し引きにおきまして、7億5,360万2,000円が普通交付税として交付されたものでございます。特別交付税につきましては、地方創生事業分や消防退職者の分と、中小企業あるいは観光の入り込み客数等によって交付されるものでございます。

続きまして、交通安全対策特別交付金でございます。こちらにつきましては、交通反則金の収入見込み額から取り扱い手数料を控除した額として交付されるものでございます。主に道路標識やガードレールなどに充てるものとなっております。

続きまして、26、27ページになります。民生費負担金になります。保育所運営費負担金現年度分でございます。こちらにつきましては、保育所徴収基準の70%の徴収分で交付されるものでございます。

続きまして、土木費負担金の道路橋梁費負担金でございます。十文字橋償還費負担金でございます。こちらにつきましては、災害復旧に伴う起債償還に対する開成町からの負担金でございます。

続きまして、教育費負担金、体育施設費の管理負担金の酒匂川健楽ふれあい広場維持管理費負担金でございます。大井町との協定により、維持管理費を折半で負担しているものでございます。主に、トイレ清掃や光熱水費等に伴う負

担当でございます。

続きまして、款13使用料及び手数料でございます。総務使用料、町民文化センター使用料でございます。このうちのホール及び附属施設器具使用料につきましては、今回は大ホールが54件、練習室等につきましては686件、リハーサル室が249件、新たにですね、トレーニングルームにつきましては577人、スポーツライミング93人の利用があったものでございます。昨年度と比較しますと、利用実績が上がったものでございます。

続きまして、町営臨時駐車場使用料でございます。町営仲町屋臨時駐車場使用料につきましては、延べ年間で644台の台数となっております。

続きまして、町営臨時駐車場使用料につきましては、JRのほうの駐車場でございます。こちらのほうにつきましては、年間の稼働に伴いまして、延べ2万6,248台の台数となっているところでございます。

続きまして、3の住宅使用料でございます。上から3つ目の公的賃貸住宅使用料現年度分ということで、こちらにつきましては、町営住宅新たに籠場の町営住宅に伴う使用料でございます。その下の地域優良賃貸住宅使用料現年度分につきましては、3月供用開始の町屋住宅の使用料でございます。

続きまして、目、民生使用料でございます。行政財産目的外使用料といたしまして、平成30年2月よりですね、健康福祉センターにUQモバイルの設置のため、使用料として入ってきているものでございます。

続きまして、3、農業使用料、寄ロウバイ園使用料でございます。こちらにつきましては、利用者数の、昨年度対比7,000人ほどの増ということで、利用料の増額となっているところでございます。昨年度はですね、1万9,571人、本年度につきましては2万6,948人という実績でございます。

続きまして、28、29ページになります。目、公園使用料でございます。西平畑公園駐車場使用料でございます。前年度に対してですね、約300万円ほどのプラスというふうになってございます。

続きまして、教育使用料でございます。教育施設使用料の幼稚園保育料でございます。こちらにつきましては、延べ1,202人の方の分となっているものでございます。

続きまして、項2、手数料でございます。総務手数料の戸籍住民基本台帳手数料につきましても、戸籍証明手数料3,314件、住民基本台帳手数料につきましても5,322件、印鑑証明手数料につきましても3,352件、諸証明手数料につきましても278件、広域証明手数料については85件となりまして、全体的には増額…増という件数になっているものでございます。

続きまして、2、衛生手数料の清掃手数料でございます。粗大ごみ収集手数料につきましても358件、し尿処理手数料現年度分につきましても119件、し尿処理手数料過年度分の実績については3件となったところでございます。

続きまして、30ページ、31ページになります。款14国庫支出金でございます。国庫負担金の民生費国庫負担金でございます。節、障害者福祉費国庫負担金につきましても3つございます。こちらにつきましても、障害者自立支援給付費等負担金ほか3件につきましても、総合支援法に基づく各事業に行う基本額について2分の1交付されるものでございます。

続きまして、児童福祉費国庫負担金の子どものための教育・保育給付費国庫負担金でございます。こちらにつきましても、子育て支援法に基づく、入園している保育施設に対する国庫の負担金でございます。その下です、国民健康保険保険基盤安定負担金につきましても、保険基盤安定制度に基づきまして、国民健康保険の軽減を図るために、保険者支援分として交付されるものでございます。その下の児童手当国庫負担金につきましても、中学生までの…所得制限がもちろんございますが、中学生までの児童については月1万円、3歳未満と3子以降につきましても1万5,000円が交付されるもので、総額に対し国が3分の2、県と町で3分の1というふうな交付となっているものでございます。

続きまして、国庫補助金になります。総務費国庫補助金でございます。企画費補助金の地方創生推進交付金でございます。こちらにつきましても、2つの事業でございます。県西地域活性化プロジェクト事業といたしまして、未病センター拠点運営事業や国際交流事業、また文化センターリノベーション事業などによるものでございます。2つ目としましては、女性が活躍します事業といたしまして、旧松田土木事務所の拠点施設の改修ほかによるものでございます。予算に対してです、事業が縮小したものと、落札差金によるものが減少とな

っているところでございます。

続きまして、民生費国庫補助金でございます。地域生活支援事業補助金につきましては、総合支援法の日常生活用具あるいは移動支援に対する補助金でございます。その下の子ども・子育て支援国庫交付金につきましては、子育て支援センター、ファミリーサポートセンター、学童保育などの事業に係る補助金3分の1が交付されているものでございます。

続きまして、32、33ページになります。目になります。衛生費国庫補助金でございます。節、環境対策費補助金でございます。地方創生推進交付金2分の1の事業でございますが、こちらにつきましては、YHVプロジェクト事業といたしまして、特産品開発事業や農泊事業などに推進するための事業費の交付金でございます。

続きまして、土木費国庫補助金でございます。社会資本整備総合交付金でございます。こちらにつきましては、予算に対し増額となっておりますが、こちらにつきましては、町屋・籠場住宅の整備事業に伴う国庫補助金が、おおむね4,000万円ほど増額となったため、増額しているものでございます。なお、こちらの収入未済額に記載されているものにつきましては、道路橋梁長寿命化に伴う繰越分となっているものでございます。

続きまして、農林水産業費国庫補助金でございます。農山漁村振興交付金としまして、農泊推進事業に対する交付金でございます。

続きまして、34、35ページになります。目、総務費委託金でございます。戸籍住民基本台帳費委託金。こちらにつきましては、中長期在留者住居地届出等事務委託金でございます。外国籍の方の転入や転出に伴う事務による委託金でございます。

続きまして、民生費委託金でございます。国民年金費委託金でございます。こちらにつきましては、国民年金法に基づくですね、年金事務を円滑に行うための事務費として交付されているものでございます。

続きまして、県支出金でございます。総務費の負担金といたしまして、市町村移譲事務交付金でございます。こちらにつきましては、人件費相当分で換算した単価で算出されるものでございます。松田町におきましては、権限交付分

として27件、経由分として8件による交付金でございます。

続きまして、36、37ページになります。県補助金、総務費補助金の市町村自治基盤強化総合補助金でございます。こちらにつきましてもですね、予算に対して減額となっておりますが、地方創生事業の落札差金によるものと、一部事業の見直しに伴う減額となったところでございます。こちらにつきましては、市町村等の行政機能を円滑に行うために、町が実施する事業に対し交付されるもので、こちらにつきましては斎場整備事業あるいは2世帯同居等の補助金、国際交流事業などに充てているものでございます。

続きまして、水源環境保全・再生施策市町村補助金でございます。こちらにつきましては、主な事業といたしましては、地下水モニタリング事業や河川水路整備、そして地域水源林の整備ということで、10分の10の補助事業となっているものでございます。こちらにつきましても、落札差金等による予算に対して減額となっているものでございます。

続きまして、市町村事業の推進交付金でございます。こちらにつきましては、地域の実情に応じ実施する事業に対し、2分の1交付されるものでございまして、こちらも予算に対して収入済額のほうが減額している理由につきましては、有害獣防護柵の申請に伴う減少と、青少年ジュニアキャンプの中止に伴う減額となったものでございます。

続きまして、下段のほうになります。農林水産業費の補助金でございます。林業費補助金の水源の森林づくり協力協約推進事業補助金。こちらにつきましては、森林の間伐や管理道の整備などに対する補助金となっているものでございます。

続きまして、38、39ページになります。目、土木費補助金、節、土木費補助金の地籍調査費補助金につきましては、補助率4分の3ということで、主に立ち会いや測量、閲覧などに対する補助金でございます。

続きまして、消防費補助金の市町村地域防災力強化事業補助金でございます。こちらにつきましては、消防装備の備蓄品や自主防災備蓄品等による事業の補助金として交付されるものでございます。こちらにつきましては、宇津茂集会施設等の耐震の事業がなくなったために、予算に対して減少というふうになっ

ているものでございます。

続きまして、県の委託金でございます。統計調査費委託金といたしましては、市町村統計事務交付金ほか全7件の交付金、10分の10の補助事業としたものでございます。その下のですね、個人県民税徴収委託金につきましては、町民税と県民税、合わせて町が徴収していることに対し、県からの委託金として交付されているものでございます。

続きまして、下段になります。財産収入、財産貸付収入でございます。40ページ、41ページになります。土地・建物貸付収入につきましては、チェックメイトカントリークラブほか、JRの敷地等を含めた収入でございます。その下、利子及び配当金につきましては、財政調整基金ほか全部で6件の基金の利子と株式等の配当金がございます。

続きまして、財産売払収入でございます。土地売払収入につきましては、町有地売払収入につきまして2件ございました。小田原消防貸付地の一部売却と庶子地区の旧水路敷を合わせたもので、2件による売払収入でございます。続きまして、動産売払収入につきましては、寄の園バス1台分の売払収入でございます。

続きまして、款の17寄附金でございます。一般寄附金につきましては、ふるさと応援寄附金。ことしは8,937万5,000円、4,449件分でございます。一般寄附金につきましては、4件の寄附がございました。続きまして、特定寄附金でございます。教育費寄附金といたしまして、松田町在住の方からですね、松田小学校整備に対し平成30年の12月10日に寄附を受けましたので、ここで報告させていただきます。

続きまして、繰入金でございます。教育整備基金繰入金につきましては、松田中学校の体育館屋根改修に伴うものでございます。なお、予算に対して5,000万円につきましては、エアコン等の繰越分となっているものでございます。松田小学校や寄幼稚園のエアコンの繰越分がここに含まれているものでございます。

続きまして、42、43ページになります。繰越金でございます。前年度繰越金につきましては、1億9,805万3,277円となったところでございます。

続きまして、目の貸付金元利収入でございます。勤労者生活資金貸付預託金元金収入でございます。町在住者で、事業所に雇用されている方に対する生活に必要な資金を融資するための預託金500万円でございます。

続きまして、44、45ページになります。目、ハーブガーデン収入でございます。こちらのほうにつきましては、平成30年からになりますが、ハーブ館収入につきましては、2,095万2,706円となったところでございます。その下の町民文化センター事業収入でございます。自主事業収入95万2,840円でございます。こちらにつきましては、ロスカルカスに伴う自主事業に伴う30年度分の収入で、こちらにつきましても192万270円を次年度に繰り越しているものでございます。

続きまして、雑入になります。こちらにつきましては、重度障害者医療費助成高額療養費返納金でございます。後期高齢者医療費自己負担分が、月額の上限を超えた分が返納されるものでございます。

続きまして、市町村振興協会市町村交付金でございます。こちらにつきましては、市町村振興宝くじ、いわゆるサマージャンボ、オータムジャンボの収益金を配分するもので、均等割、均てん割と人口割で交付されるものでございます。

続きまして、避難所施設等太陽光発電設備売電収入でございます。再生可能エネルギー等導入促進収入といたしまして、避難所ですね、施設に伴う太陽光発電の設備の売電の収入費でございます。

続きまして、雑入になります。こちらにつきましては、予算に対して増額した理由につきましては、桜まつり交通誘導に伴う委託金や、ハーブ館の建物の災害共済金などに伴う増額となったものでございます。

続きまして、46、47ページになります。二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金でございます。こちらにつきましては、クールチョイスいわゆる賢い選択を踏まえた事業として交付されたものでございます。

続きまして、地域集会施設整備工事等負担収入でございます。事業費に対し、4分の1が自治会より交付されたものでございます。湯の沢児童センター改修工事と宮前地域集会施設防水改修ほか整備工事によるものでございます。

続きまして、町債になります。総務債でございます。地方創生推進事業債と

いたしまして、こちらも予算に対して減額となっておりますが、こちらにつきましては、県の補助金がですね、増額による町債のほうの減額というふうになったところでございます。

続きまして、衛生債でございます。小田原市斎場整備事業でございます。こちらにつきましては、1,080万円を翌年度に繰り越しているものでございます。

続きまして、道路整備事業債につきましては、繰り越しを2,840万円を翌年度に繰り越しているものでございます。

次に、公営住宅建設事業債につきましては、国庫補助金等の増額により減額となったものでございます。先ほどの町営住宅の籠場住宅と町屋住宅の国庫の増額に伴う減少というところになったものでございます。

その下の緊急防災減災事業債につきましては、防災行政無線のデジタル化事業の落札に伴う減額、予算に対して減額となったものでございます。

続きまして、臨時財政対策債でございます。こちらにつきましては、1億8,950万円となったものでございます。

最後のですね、教育債につきましては、松田小学校、寄幼稚園の空調設備の事業4,140万円を次年度に繰り越しているものでございます。

以上、歳入合計につきましては、歳入済額49億2,410万4,813円でございます。不納欠損額につきましては508万4,850円、収入未済額につきましては1億2,018万1,750円になったところでございます。なお、この収入未済額の中に、約4,400万円ほどの繰越分が入っているものでございます。以上でございます。

議 長 歳入についての説明が終わりました。ここで暫時休憩といたします。10時10分より再開をいたします。 (9時53分)

議 長 休憩を解いて再開をいたします。 (10時10分)

議 会 事 務 局 長 48ページ、49ページをごらんください。款、項、目議会費でございます。予算現額8,618万1,000円、支出済額8,516万5,317円、不用額101万5,683円でございます。

内訳としまして、議員及び職員人件費に要する経費、議会費の95.9%を占めてございます。12名の議員報酬及び手当、2名の職員給与費からなっております。

次に議会活動に要する経費は、前年度比較では44万8,066円の減でございます。主な事業内容といたしまして、議長交際費、議会だより発行の印刷製本費、議事録作成委託料、庁用車運転管理委託料、県議長会負担金、政務活動費交付金でございます。以上で終わります。

参事兼総務課長

50ページ、51ページをお願いいたします。款の2総務費、項1総務管理費、目1一般管理費でございます。予算現額4億2,241万359円、支出済額4億1,831万180円でございます。不用額については410万179円ございました。

この目につきましては、特別職並びに総務課等の職員の給料、それと職員研修に関する経費、法律相談、情報公開に関する経費を支出しております。主な支出といたしましては、備考欄のほうごらんいただきたいと思います。01職員人件費に要する経費。0101職員給与費、給料から負担金補助及び交付金までが人件費部分になります。職員43名分、特別職2名分の給料を支出してございます。

下段の02一般管理事務に要する経費の主な支出につきましては、町の表彰関係、町長交際費、職員健康診断、条例検索システム、産業医報償、弁護士相談事業、情報公開に関する経費を支出してございます。

53ページをお願いいたします。13委託料、職員健康診断、庁舎の夜間警備、町例規検索システム保守、市町村電子自治体共同運営の委託料をごらんのとおり支出してございます。

19負担金補助及び交付金につきましては、県町村会ほか7団体等に負担金並びに補助金を交付いたしました。下段の職員研修事業におきましては、基本研修から専門研修まで職員が行っておりますが、71研修、講座に参加し、延べ143人の職員が参加してございます。13委託料の会計年度任用職員制度導入委託につきましては、現在、改正条例等の確認、調査、現雇用職員のですね、洗い出し等にかかる経費で委託をしてございます。

55ページをお願いいたします。上段の0203情報公開制度運営事業でございます。支出総額42万9,862円を支出してございます。これにつきましては、情報公開審査会委員報酬5名分、また個人情報保護審査会委員報酬5名分。これは同じ方になりますけれども、この開催に係る報酬が主なものでございます。以

上でございます。

政策推進課長 それでは、目2文書広報費でございます。予算現額の合計でございますが、694万3,000円でございます。主にですね、0101広報広聴事業でございます。「広報まつだ」全12回分、おしらせ号23回分に伴う事業費、そしてTVKデータ放送12カ月分、防災情報ほかを掲載するものでございます。また、サーバーをレンタルする形のホスティングサービスに伴う事業費の、主にパッケージ保守、クラウドサービスの使用料、保守、緊急時対応などによるものでございます。

目3、財政管理費でございます。財政管理費につきまして、119万9,000円の予算現額となっております。支出済額につきましては、81万6,010円となったところでございます。

56ページ、57ページにつきまして、積立金といたしまして、こちらにつきましては財政調整基金の積立金利子と、減債基金積立金の利子によるものでございます。以上です。

会計管理者 目4、会計管理費でございます。予算現額44万9,000円、支出済額43万2,829円でございます。主な内容としまして、節11需用費の印刷製本費、日常の窓口業務に使用する納入通知書と、金融機関等の報告に利用する収支日報報告書の印刷に要した経費でございます。節12役務費の手数料につきましては、指定金融機関であるさがみ信用金庫への派出事務手数料と、預金や基金の管理に必要な残高証明書発行手数料でございます。

参事兼総務課長 次に目の5、財産管理費について説明させていただきます。予算現額6,336万6,000円、支出済額6,111万6,131円、不用額224万9,869円でございます。この目につきましては、役場庁舎の管理、町有財産の管理と、庁用車等の管理経費を支出してございます。

備考欄0101財産管理経費の主な支出といたしましては、節の13委託料、町有林整備委託料687万9,600円を支出してございます。松田山7.76ヘクタールの間伐を行ってございます。県の補助事業で、水源環境保全・再生施策市町村交付金を使い整備したものでございます。節25積立金につきましては、太陽光発電設備からの売電収入を積み立てているものでございます。

次に、下段の0102庁用車管理経費でございますが、総務課で管理しております6台分の庁用車の管理経費を支出してございます。

次のページをお願いいたします。59ページになります。主なものにつきましては、運転手1名分の運転管理委託料95万4,398円、リースをしております自動車2台分、190万1,232円が主なものでございます。

0103庁舎管理経費のうち、節の11需用費の中の光熱水費692万3,971円につきましては、庁舎等の電気、水道料等を支出してございます。13委託料の主なものにつきましては、電気保安業務、エレベーターの点検や庁舎の清掃など、庁舎管理、法定業務等委託料779万7,600円を支出してございます。

0104町営臨時駐車場管理経費でございます。次のページ、61ページをお願いいたします。仲町屋の月極駐車場と、JR松田駅北口にありますが町営臨時駐車場の管理にかかった管理経費でございます。

次に目の6、住宅管理費について説明させていただきます。予算額3,251万241円、支出済額2,142万9,520円です。事故繰越として1,061万4,320円、これにつきましては町営住宅解体事業に際しまして、繰り越しをさせていただいたものでございます。不用額46万6,401円でございます。この目につきましては、町営住宅92戸の住宅管理にかかる経費を支出してございます。主な支出といたしましては、節14使用料及び賃借料、住宅敷地借地料として590万2,241円でございます。これにつきましては、借地につきまして、返還による次年度の支出はございません。

節15の工事請負費、町営住宅解体整地工事につきましては、1,322万9,920円を支出しております。中河原、中丸、店屋場の住宅解体で、中河原につきましては8棟、中丸6戸、店屋場2戸ということで、16戸の解体を実施いたしました。

節22補償補填及び賠償金につきましては、町営住宅入居者の方の新住宅への移転に際しましての補償でございます。71万3,880円を支出してございます。

0201住宅整備事業管理経費につきましては、籠場地区の住宅、それから町屋地区住宅に係る管理経費として、87万4,424円を支出してございます。以上です。

政策推進課長 それでは目、企画費でございます。支出済額につきましては、1億5,219万4,418円となったところでございます。

0101の一般事務経費でございます。ページ62、63ページ、備考欄をごらんください。主なものにつきましては、19負担金補助及び交付金でございます。主にですね、広域連携強化のために行うものと、また地域力の向上に伴う助成金などの事業でございます。

続きまして、0102総合計画等推進経費でございます。こちらにつきましては、総合計画審議会5回を開催した経費、そして総合計画委託料につきましては、アンケート調査の分析やまちづくり座談会、中学生とのワークショップ、審議会開催支援などによるものと、策定による200部の作成部数、概要版につきましては1万部を作成したものでございます。

続きまして、0103自治体交流事業でございます。姉妹町横芝光町との産業まつりへの参加や、スポーツ交流などの支援、町産業まつりの参加に伴う経費などでございます。こちらにつきましては、昭和43年の光町姉妹町締結からですね、平成9年災害時対応の協定、平成18年には光町と…光町の合併による協定締結したところでございます。なお、横芝光町50周年記念に伴いまして、平成30年度に新たな協定ということで、強い意志を結んだところでもございます。

続きまして64、65ページになります。上ですね、使用料及び賃借料、こちらにつきましては、車の借上料につきましては、スポーツ交流に伴うバス借り上げ1台分でございます。

定住少子化担当課長 0104定住少子化対策支援事業でございます。主な支出といたしましては、19負担金補助及び交付金の中の1つ目、住宅取得促進奨励金でございます。町内に住宅を建築または購入した方に対する奨励金といたしまして、28件の利用がございました。その下、二世帯同居等支援奨励金でございます。親世帯と同居または近居のために住宅を建築した、建築もしくは購入した方に対する交付金、奨励金でございます。16件の利用がございました。

続きまして0105ふるさと納税管理経費でございます。歳入のふるさと応援寄附金8,937万5,000円に対しまして、49.3%の支出をしてございます。主な支出といたしましては、13委託料のふるさと寄附金返礼品発送等委託料でございま

す。ふるさと応援寄附金に対する返礼品の代金や、返礼品の発送等の業務委託に関する費用ということで、4,449件の寄附に対する委託ということになります。以上でございます。

政策推進課長 それではその下の0106でございます。自治基本条例普及啓発事業でございます。こちらにつきましては、主に委託料といたしまして、普及啓発におけるワークショップの開催や、逐条のパンフレットの作成、職員研修などによる委託事業でございます。

続きまして、66、67ページ、0201国際交流推進事業でございます。こちらにつきましては、主に国際交流に伴うボランティア活動に伴う経費となっているものでございます。

続きまして、0301シティプロモーションおもてなし推進事業でございます。こちらにつきましては、主にNHK公開収録用の消耗品等の事業費となるものでございます。また、13委託料、ふるさと大使おもてなし公演委託料につきましては、北川大介さんの賀詞交換会によるものでございます。なお、14使用料及び賃借料につきましては、ホームページサーバー使用料といたしまして、マイスター検定を限定的にやっている部分の使用料でございます。

続きまして0401でございます。県西地域活性化プロジェクト推進事業でございます。こちらにつきましては、13委託料国際交流事業推進委託料につきましては、主に国際交流拠点、国際交流組織、ホームページの運営、並びにですね、アメリカ大使館等における物品販売、桜まつり等々の企画やあるいは実施というものの委託料でございます。その下の駅周辺地域広域案内等業務委託につきましては、EVカーのカーシェアリングに伴う実証実験としまして、2市8町広域連携で行うことにより、広域のさまざまな拠点、あるいは地域資源をブラッシュアップするために、西平畑公園やビオトピア、瀬戸屋敷など新たなアクセス体制の導入に向けた実証実験で行ったものでございます。こちらにつきましては、2分の1の補助事業としてやったところでございます。以上です。

定住少子化担当課長 0402女性が輝き活躍するコンパクトシティ創生事業でございます。主な事業でございますが、次の69ページをお願いいたします。13委託料でございます。旧松田土木事務所改修設計監理業務委託でございます。旧松田土木事務所、

創生推進拠点施設になりますが、その本館を改修するための改修設計業務、及び工事監理業務の委託をしたものでございます。

その下でございます。女性が輝き活躍するまちづくり推進事業業務委託料でございます。松田町女性活躍総合戦略に基づいた重点目標の達成のために、女性を中心とした起業家の育成等の支援業務を委託したものでございます。

続いて、松田町創生推進拠点施設開業準備業務委託料でございます。松田町創生推進拠点施設の開業に向けた準備に関する費用でございます。

その下、15工事請負費でございます。旧松田土木事務所改修工事でございます。旧松田土木事務所本館のインフラ整備並びに、子育て支援センター、ファミリー・サポート松田の移設に伴う工事を実施したものでございます。以上でございます。

参事兼総務課長 次に目の8、町政連絡費について説明させていただきます。予算現額1,594万1,000円、支出済額1,572万7,414円、不用額21万3,586円でございます。

主な支出といたしましては、節1報酬480万円を、26名の行政協力員報酬として支払いをしております。

節の19負担金補助及び交付金では、地域コミュニティ活動交付金として1,074万5,028円を支出いたしました。これまで各課から出されておりました交付金、補助金等をですね、一括させて交付させていただいているものでございます。

教育課長 目9町民文化センター管理費です。予算現額8,714万7,000円、支出済額7,303万3,853円であります。0102施設管理経費の主な支出といたしまして、11の需用費の燃料費、光熱水費や委託料などで、文化センターの維持管理にかかわる経費でございます。

次のページ70ページ、71ページをお願いします。中段の02まち・ひと・しごと創生総合戦略推進に要する経費といたしまして、地方創生推進交付金の交付を受けて実施した事業でございます。委託料のうち、複合拠点施設整備費、整備設計等委託料といたしまして、改修工事に伴う整備委託料と、複合拠点施設リニューアルイベント業務委託料でございます。工事請負費といたしまして、複合拠点により未病国際交流拠点の形成を目指す中で、3階会議室などの壁、

ブラインド、エアコンの設置など施設整備を実施したものでございます。

政策推進課長 それでは電算管理費になります。支出済額につきましては、6,750万9,966円となったところでございます。

主なものにつきましては、0101住民情報システム管理経費でございます。こちらにつきましては、住民情報関連の町村共同システム化で対応できない事業の端末保守やアウトソーシングの委託分、あるいはOCRの機器、プリンター、スキャナーなどの経費によるものでございます。

19負担金補助及び交付金につきましては、神奈川県町村情報システム共同事業組合の負担金でございます。平成24年の2月20日にですね、町村の共同化に向けて開始をされたものでございます。現在38の事業に対しまして、主に固定資産、印鑑証明手数料等々によるものでございます。負担金補助及び交付金の残額、不用額を見ますと、こちらにつきましては負担金の調整分により減額となった131万4,000円等の中に含まれているものでございます。

続きまして、72、73ページでございます。13委託料につきましては、主に財務会計システム運用サポート、運用保守にかかる経費でございます。

続きまして、0103電子自治体推進事業でございます。こちらにつきましては、行政事務の効率化あるいは迅速化として、地方公共団体間の間でですね、情報交換・情報共有に加え、大きなWANとして相互に接続し、より広範囲な情報交換・共有を実現するための事業として行っているものでございます。主なものにつきましては、19負担金補助及び交付金、県市町村電子自治体共同運営協議会の負担金、公民館あるいは文化センター施設等の利用に伴う外部からの利用ができるためのシステム負担金でございます。また、その下の中間サーバープラットフォーム運営経費負担金につきましては、マイナンバーを利用した中間サーバーと、町の住基システムをつなげるための運営費でございます。

続きまして、0104庁内LAN関係費でございます。こちらのほうにつきましては、町庁舎内のいわゆるローカルネットワーク、インターネットに接続している事務機器と回線の維持管理などによる経費でございます。各種サーバー機器、ウェブサーバーやメールサーバー等の保守委託等も含まれている事業でございます。

続きまして、14使用料及び賃借料につきまして、神奈川県情報セキュリティークラウド使用料でございます。こちらにつきましては、平成29年6月よりですね、総務省の方針によりまして、県のセキュリティークラウドに加入するための費用、目的としましては、インターネットからの情報流出の可能性を格段に減らすために、神奈川県全体で入ったもので、入るものでございます。

町 民 課 長 続きまして、寄出張所費でございます。予算現額434万7,000円、支出済額376万3,745円、不用額につきましては58万3,255円となっております。寄出張所の施設の維持管理を含めた運営経費になります。

支出の主なものといたしましては、次のページ、75ページをお開きください。節15工事請負費の屋上防水改修工事、及び節28繰出金で、国民健康保険診療所事業特別会計繰出金でございます。これは診療所特別会計で支出をしております、出張所と兼務している再任用職員1名分の給与の一部を、一般会計から診療所会計へ繰り出すものでございます。

そのほかの支出といたしまして、電気料、コピー機を兼ねておりますファクシミリの賃借料、浄化槽維持管理委託料、夜間等の警備委託料が施設の管理経費となっております。以上でございます。

参事兼総務課長 続きまして、目の12交通防犯安全対策費でございます。予算現額1,321万8,000円、支出済額1,164万8,642円、不用額156万9,358円でございます。

この目につきましては、交通安全対策と、防犯活動にかかわる経費を支出してございます。主な支出といたしましては、備考欄0102交通指導隊運営事業といたしまして、節1報酬におきましては、19名分の交通指導隊員報酬をお支払いしてございます。節19負担金補助及び交付金では、交通指導隊50周年記念事業に対しまして、30万円を交付してございます。また、前段の11需用費の消耗品費で、隊員の制服を新調いたしました。

0103交通安全啓発事業におきまして、主なものにつきましては、県道711号線と、仲町商店街入り口の交差点に、児童の登下校時に配置している交通安全見守りを、町シルバー人材センターに委託しているものでございます。

次のページをお願いいたします。0104駐輪場管理事業におきましては、放置自転車対策委託など、放置自転車対策にかかる経費を支出してございます。

次に0105防犯活動事業の主なものといたしましては、節11需用費の光熱水費202万824円につきましては、防犯灯の電気料でございます。節14使用料及び賃借料の防犯カメラ賃借料は、平成25年に設置いたしました新松田駅北口の防犯カメラの賃借料として、15万2,280円を支出しております。LED防犯灯リース料は、1,229灯分のリース料といたしまして187万3,224円、節15工事請負費の防犯カメラ整備工事につきましては、2カ所に設置したものでございます。以上でございます。

政策推進課長 それでは目になります、地域交通対策事業費でございます。こちらにつきましては、支出済額597万3,242円となったところでございます。

主なものにつきましては、19負担金補助及び交付金でございます。乗合バス運行事業補助金、こちらにつきましては、平成24年から始めたものでございまして、主に寄地域の枝線といたしまして、奥に、寄地域の奥まで入る便3便と、町乗りの路線の通常便をさらに3便ふやしたものでございます。

その下ですね、バス通学定期券助成事業につきましては、学生、いわゆる大学生までの学生に対する定額の定期券の助成をしているものでございます。

そして高齢者バス定期券助成事業補助金につきましては、こちらにつきましては、65歳以上の方、いわゆる町乗りパス65という形で事業を展開しているものでございます。7,200円の負担で年間利用できる事業でございます。こちらにつきましてはの不用額を見ますと、負担金及び補助金がかなり多くなっているところでございますが、こちらにつきましては、乗合バスとバス通学定期券の利用者の減少というもので、予算に対して減額したものでございます。

税務課長 続いて、項の2徴税费、目の1税務総務費でございます。予算現額187万4,000円、支出済額につきましては、147万9,703円でございます。

支出の主なものにつきましては、0101一般事務経費、節の7、賃金です。確定申告や税の賦課事務などの繁忙期に雇用している臨時雇用賃金6名分でございます。88万1,445円でございます。

続いて、0103固定資産評価審査委員会では、節の1、報酬1万3,500円で、こちらは委員3名分の報酬で、昨年度は固定資産評価審査委員会を1回開催し、固定資産税の課税状況や、縦覧、閲覧の実績報告をさせていただきました。

続きまして、目の2賦課徴収費でございます。予算現額2,282万2,000円、支出済額2,038万7,384円です。支出の主なものといたしましては、一般事務経費、節の23償還金利子及び割引料の過誤納還付金及び還付加算金で、755万3,420円でございます。こちらは地方税法第17条で定める過誤納還付や還付加算金で、個人の修正申告や法人の決算状況により発生したものを還付したものでございます。

続いて収納対策事業でございます。節の…ごめんなさい、次のページでございます。80、81でございます。収納対策事業で、1番の報酬でございます。こちら報酬264万2,160円で、収納対策員1名分の報酬となっております。

続いて中段、固定資産評価事業で、13委託料、固定資産評価業務委託料で、291万6,000円でございます。こちらはですね、平成33年度の評価替えに伴う路線価の算出や、地番図の土地の移動など、加除修正を行う業務で、正確な課税のために資料を作成したものでございます。以上でございます。

町 民 課 長

項の3、目の1、戸籍住民基本台帳費でございます。予算現額1,520万5,079円、支出済額1,488万5,786円で、不用額につきましては31万9,293円でございます。

01戸籍住民基本台帳事務に要する経費の支出の主なものとしましては、0101一般事務経費の中の1、報酬、これは窓口サービス報酬、それから需用費の中の消耗品費、これは参考図書などの購入費、それから印刷製本費でございますけれども、偽造防止用紙などの印刷代でございます。

次、13の委託料のうち、平成24年10月から開始しました広域証明発行サービス委託料でございますけれども、この制度を御利用された方は92件となりました。次の住基端末機器保守委託料としまして…が主なものでございます。

節14の使用料及び賃借料は、住民基本台帳ネットワークシステム管理経費といたしまして、住基ネット端末機器などの賃借料が主なものでございます。

次、19負担金補助及び交付金につきましては、主に個人番号通知カードと、個人番号カードの発行のための経費として、個人番号カード関連事務交付金を、個人番号カード発行のための事務を請け負っている地方公共団体情報システム機構へ負担しているものでございます。なお、これらの経費につきましては、

ほぼ国の補助金で賄われております。7月末現在では、1,669人の方に個人番号カードを発行しております。

次の83ページをごらんください。0102戸籍電算システム管理経費でございます。平成23年11月から導入いたしました戸籍の電算化に伴う管理経費で、機器の賃借料と運用保守委託料でございます。以上でございます。

参事兼総務課長 続きます。項の4、選挙費、目1選挙管理委員会費でございます。予算現額20万1,318円、支出済額15万6,050円、不用額4万5,268円でございます。この目につきましては、選挙管理委員会に係る運営経費を支出してございます。年4回開催されます選挙管理委員会の定例委員会の委員4名分の報酬のほか、事務経費を支出してございます。

次に目の3、県知事及び県議会議員選挙費でございます。予算現額336万8,264円、支出済額304万9,988円、不用額31万8,276円でございます。ことし4月に執行されました選挙にかかった費用でございます。主な支出につきましては、期日前投票を含む投開票事務に係る投票管理者や立会人への報酬、職員への事務従事者手当が主なものでございます。予算上は2カ年にわたって、またがって計上されておりますので、平成30年度の決算部分でございます。以上です。

政策推進課長 それでは84、85ページになります。統計調査費、統計調査総務費でございます。支出済額につきましては、49万6,553円となったところでございます。主なものにつきましては、0201基幹統計調査事務経費でございます。こちらにつきましては、国の行政機関が作成する統計のうちですね、総務大臣が指定する特に重要な統計を指しているものでございます。こちらの事業につきましては、10分の10の補助事業として行っているものでございます。

続きます。監査委員費でございます。こちらにつきましては、90万5,481円の支出済額となったところでございます。主なものにつきましては、毎月1回例月出納、定期的な監査、定期監査、そして決算審査、その他の研修に伴う報酬費ほかの経費に充てているものでございます。

福祉課長 それでは款3、民生費、最下段でございます。予算現額12億5,880万4,000円、支出済額が12億1,214万5,861円、不用額が4,665万8,139円ございました。

1枚おめくりください。86、87ページでございます。項1、社会福祉費、目1社会福祉総務費でございます。予算現額4億1,346万9,000円、支出済額3億8,643万1,323円で、不用額は2,703万7,677円で、支出の主なものには人件費、委託料、繰出金でございます。

備考欄をごらんください。01職員人件費に要する経費、0101職員給与費では、職員11名分の人件費、7,010万8,275円を支出しました。

02社会福祉業務に要する経費でございますが、0201火葬料援助費では、節20扶助費、火葬料援助費134件、425万2,000円を支出しました。

0203一般事務経費でございますが、節13委託料では、健康福祉センター指定管理委託料として1,707万3,986円を、入浴施設の運営も含めて町社会福祉協議会に支出したほか、節19負担金補助及び交付金では、町社会福祉協議会補助金に社会福祉協議会職員給与費5名分などを支出したほか、次ページになりますが、民生委員児童委員協議会活動交付金などが主な支出となります。

88、89ページをごらんください。0204地域福祉推進事業において、ふれあい相談員活動を推進しました。

03繰出金に要する経費でございますが、節28繰出金の支出済額は2億6,093万6,948円、前年度比較765万5,200円の減となりました。

0301国保会計に対する繰出金、国民健康保険事業特別会計繰出金の内訳は、法定繰入基準に基づき繰り出した国保会計の職員3名分の職員給与費分と、国保会計の出産育児一時金、財政安定化支援事業分の法定繰り入れ分の合計3,544万8,650円となります。また、国民健康保険基盤安定制度繰出金は、低所得者に対して保険料の一定割合を補填する制度で、国・県の補助が財源措置され、町負担は1,458万8,075円となります。

0302介護保険事業特別会計繰出金は、法定割合に基づく繰り出しで、人件費4名分の給与費と、事務費経費分、また介護給付費の12.5%、地域支援事業の介護予防・日常生活支援総合事業の12.5%、同じくそれ以外の包括的支援事業任意事業の19.5%を町負担分として、一般会計から支出してございます。

目2、老人福祉総務費でございます。予算現額1億6,727万8,000円、支出済額1億6,564万2,330円、不用額は163万5,670円でございます。

主な支出でございますが、1枚おめくりいただき、備考欄をごらんください。91、91ページでございます。0102高齢者社会参加促進事業は、老人クラブ単位で健康福祉センターを利用する場合に、タクシーによる送迎を行うものでございます。

0103後期高齢者医療運営事業、節19負担金補助及び交付金の後期高齢者医療広域連合事務費負担金726万4,820円は、連合会の運営費負担金で、共通経費負担金として人口割47.5%、被保険者割47.5%、均等割5%の割合で負担しているものでございます。次の、後期高齢者医療広域連合市町村定率負担金については、後期高齢者医療制度の公費負担は5割のうち、町負担分は全体の12分の1となっております。節28繰出金について、後期高齢者医療保険基盤安定制度繰出金は、低所得者の負担軽減にかかわるものとして、また、後期高齢者医療特別会計繰出金は、一般管理経費事務費分としてを、それぞれ一般会計から繰り出しております。

0104敬老会関係でございますが、節8報償費の敬老祝金388万円の支給対象者は432名でございました。また、100歳をお迎えになられた2名の方には、お誕生日後に祝金をお届けいたしました。なお、敬老会の対象者は2,760人でございましたが、民生委員児童委員の皆様の協力により、対象者の皆様全員に記念品を配布させていただきました。また、敬老会の式典等の文化センター大ホールでの舞台技術者委託料等を支出しております。

0105高齢者生きがい事業でございます。節19負担金補助及び交付金の松田町シルバー人材センター振興補助金につきましては、事務局職員給与費2名分などの人件費として支出をしております。

0106高齢者生活支援事業では、緊急通報サービス事業等を行っております。緊急通報サービス事業では、NTTから電話機等20台をリースし、システム保守を委託するほか、通報等の業務については24時間対応で委託を実施しております。平成30年度の設置稼働は14台でございました。通報件数は7件となっておりますが、全て誤報で大事に至ることはございませんでした。節19負担金補助及び交付金の福祉有償サービス事業補助金は、しあわせサービス有償サービス事業と、社会福祉協議会への事業と合わせて36万9,000円を支出しており

ます。

0107老人クラブ運営補助事業では、地区老人クラブ3クラブと、老人クラブ連合会の活動に対して補助金を支出しております。

1枚おめくりいただきまして、92、93ページをごらんください。目3障害者福祉費でございます。予算現額3億837万7,000円、支出済額3億136万2,804円、不用額701万4,196円となりました。

備考欄をごらんください。主な支出といたしまして、0101一般事務経費、節19負担金補助及び交付金の、歯科二次診療所運営費負担金は、2市8町の利用率等で案分された金額を負担しております。また、団体補助で町身体障害者福祉協会補助金を初め、各団体に支出してございます。

0102重度障害者医療費のうち、主なものである節20扶助費として、2,585万8,826円を支出いたしました。障害者のうち、重度者254名中175名が延べ4,933件の重度障害者医療を利用されました。

続いて、0103障害福祉サービス等給付費のうち、主なものである節20扶助費として、2億6,249万413円を支出しました。障害支援区分にかかわる認定審査を経て、受給者証の交付を受けた障害者が35種類のサービス中14種類のサービスを利用され、補装具給付については障害児の方が利用されております。なお、節19負担金補助及び交付金の障害福祉サービス等拠点事業配置事業負担金は、対応困難と認めた在宅障害者の緊急ショートステイ等のベッドの確保を1市7町で行っております。次ページになりますが、節23償還金利子及び割引料につきましては、平成29年度の実績額が確定し、精算、返還をいたしました。

引き続き94、95をごらんください。0104地域生活支援事業としては、618万4,558円を支出いたしました。節19負担金補助及び交付金において、町単独の事業として障害者施設通所者交通費助成は22名が、自動車燃料費助成は41名が、福祉タクシー利用者助成については71名の方が利用されております。このほか、町乗り福祉パス制度については5人が利用されております。節20、扶助費の日常生活用具については、29名の方に対しストーマ装具など251件の給付を行っております。成年後見制度利用支援助成については、後見人への報酬支援1件となっております。

0105障害者機能訓練・社会参加支援啓発事業としては、182万7,066円を支出しております。節19負担金補助及び交付金につきまして、相談支援事業負担金並びに地域活動支援センター負担金については、1市5町で実績割合で案分された負担金を負担しております。実績といたしましては、12名の方が相談支援事業を御利用になりました。

目4、国民年金費でございます。予算現額76万8,000円、支出済額73万8,426円、不用額2万9,574円となりました。国民年金事業に関する事務経費で、各種申請の受け付けや相談業務を行っております。民生費前半の説明は以上でございます。

子育て健康課長 続きまして、96、97ページをごらんください。項2児童福祉費、目1児童福祉総務費、予算現額8,839万1,000円、支出済額8,496万4,259円、児童福祉全般に要する経費でございます。

備考欄の0101一般事務経費の主なものは、臨時雇用賃金1名分と、償還金利息及び割引料の子ども・子育て支援交付金返還金で、平成29年度の実績の確定により精算したものでございます。

0102小児医療費助成事業では、扶助費として中学校修了までの対象者、1,094人分の小児医療費を助成しております。

0103ひとり親家庭等医療費助成事業では、扶助費としてひとり親家庭等対象者155名、66世帯分の医療費を助成しております。

0104子育て支援センターファミリーサポート事業では、98、99ページをごらんください。委託料として、子育て相談や親子の交流の場であります子育て支援センターの運営業務と、支援会員と依頼会員による会員相互の育児援助活動を行う「ファミリー・サポート松田」の運営事業を実施するための子育て支援センターファミリーサポート事業委託料と、平成30年4月に松田さくら保育園内にオープンした子育て支援センター「すこやか」に対する民間保育所内子育て支援センター運営費補助金でございます。こちらは、毎週水・木・金と第2・第3土曜日に開設され、30年度の実績は172日の開設で、延べ1,663人の利用でございました。

0105学童保育事業の主なものは、学童保育支援員に係る臨時雇用賃金22名分

であります。平成30年4月時点では、松田学童3教室91名、寄学童1教室6名、合計4教室97名でありました。

0106子ども・子育て支援事業計画推進事業の主なものは、令和元年度中に改定する子ども・子育て支援事業計画策定業務委託料で、30年度には計画改定のためのニーズ調査を実施しました。

0107子育て世帯支援事業では、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、2人以上の子供を養育している世帯に対して、前年度納付された水道料金の基本料金相当額を助成しており、平成30年度の実績は371世帯でございます。

0108児童相談事業の主なものは、要保護児童等の相談を受ける児童相談員報酬1名分と、100、101ページをごらんください。子育て世代包括支援センター松田町子育て相談室「のびのび」で、妊娠期から子育て期まで、切れ目のない支援をする母子保健コーディネーター報酬1名分でございます。

目2、児童措置費、予算現額2億8,044万1,000円、支出済額2億7,300万6,719円で、児童措置に要する経費でございます。

備考欄の0101保育所運営事業の主なものは、委託料の保育所運営費委託料で、松田町在住の児童が保育所に入所している人数は、平成30年4月1日時点で、松田さくら保育園に129名、町外の保育所に14名、合計148名が入所しております。

0102保育推進事業の主なものは、松田さくら保育園で実施している、家庭において保育を受けることが一時的に困難となった子供を預かる保育に対する一時預かり事業補助金で、実績は年間延べ38人でございます。

0103児童手当事業の主なものは、扶助費の児童手当で、6月、10月、2月の3回支給となっており、延べ1万1,838月分を支給してございます。項3災害救助費、目1臨時災害救助費につきましては、対象者がおらず、平成30年度は執行がございませんでした。

款4衛生費、101、102ページをごらんください。項1保健衛生費、目1保健衛生総務費、予算現額8,303万3,000円、支出済額7,552万6,983円でございます。

備考欄の0101職員給与費は、一般職員8名分の人件費に要する経費でございます。

0201一般事務費の主なものは、足柄上医師会事業負担金、広域二次病院群輪番制運営事業負担金、足柄上衛生組合休日急患診療所ほか負担金でございます。

0202庁用車管理費は、軽自動車1台分の管理費でございます。

0203一般健康づくり事業の主なものは、104、105ページをごらんください。健康づくり普及員報償24名や、健康啓発事業などの経費でございます。

0301寄簡易水道事業特別会計繰出金1,700万円を支出しております。

目2予防費、予算現額5,128万5,000円、支出済額4,903万9,396円で、疾病予防事務に要する経費でございます。

備考欄0101母子保健事業の主なものは、乳幼児期の健康相談、健康診査、健康教育などの事業に係る医師、歯科医師、保健師等の報償費、妊産婦健診やお誕生前健康診査などの事業に係る委託料でございます。扶助費の特定不妊、不育治療費助成金でございますが、特定不妊治療に要する費用を上限20万まで補助するものでございますが、平成30年度の実績は6名の方により延べ9件の申請があり、そのうち妊娠に結びついた方3件、出産に至った方1名でございました。妊娠しても流産等を繰り返し、出産に至らない不育症治療につきましては1名の方で、1件の申請がございました。

0102感染予防事業の主なものにつきましては、106、107ページをごらんください。足柄上医師会、小田原医師会、足柄上病院と、足柄上地区1市5町で共同契約をし、実施しています予防接種事業に係る4種混合、日本脳炎ワクチン、HIVワクチンなどの個別予防接種委託料でございます。また、平成30年10月より、新たに小児インフルエンザ助成事業として、小学生と中学生のインフルエンザ予防接種費用の助成を開始しました。1回の予防接種につき1,000円を、小学生については年度内2回、中学生については1回の助成をいたしました。実績につきましては、小学生は延べ181件、中学生は50件でございます。

0103健康増進事業の主なものは、健康増進法に基づくがん検診の委託料で、国の指針による胃がん、大腸がん、肺がん、乳がん、子宮がん検診に追加し、町任意で前立腺がん検診を実施しております。基本は集団検診でございますが、乳がん、子宮がんについては施設検診も実施しております。

0104未熟児等医療費助成事業の主なものは、扶助費の医療費でございます。

出生時2,000グラム以下、または諸機能が特に未熟な乳児にかかる医療費で、平成30年度の対象者は6名でございます。

0105後期高齢者保健事業の主なものは、高齢者の医療を確保する法律に基づく健診事業に係る後期高齢者集団健診委託料と、後期高齢者施設健診委託料でございます。また、後期高齢者人間ドック補助金では、1人につき上限2万円で人間ドック費用を助成しており、後期高齢者に対し広く健康診断の受診機会を提供しております。平成30年度の実績は28名でございます。担当する説明は以上でございます。

環境上下水道課長 それでは108ページ、109ページをごらんください。目3環境対策費です。予算額1億4,923万7,000円、支出済額1億2,810万5,771円、不用額708万8,299円です。

備考欄をごらんください。環境対策に要する経費です。主たる事業といたしまして、0103環境美化推進事業182万9,971円のうち、環境美化推進委員報酬を42万8,400円支出してございます。また、これらについては環境美化パトロール、ごみ集積場のパトロール、地域要望などの取りまとめをお願いしている委員の方でございます。また、委託料といたしまして、市街化区域側溝清掃委託料49万8,960円、不法投棄回収委託料5万2,920円をそれぞれ支出してございます。

続いて0104鳥獣防除対策事業でございます。172万2,518円でございます。主な支出といたしまして、8報償費、有害獣駆除報償金として、ハクビシン、タヌキ、アナグマ等64頭分、20万円でございます。

続きまして、次ページ中段をごらんください。0105小田原市斎場事務費等負担金9,991万2,622円でございます。うち、小田原市斎場整備費負担金9,777万5,212円でございます。これは小田原市ほか1市3町での斎場建設に係る整備費の負担金でございます。平成30年度は火葬棟、火葬炉等の建設費ほかに支出してございます。なお、29年度の天候不順による事業進捗のおくれにより、新斎場本体の施設整備は平成31年3月に完了予定でございましたが、その他法令に基づく完成検査や予約システム等の確認作業があり、小田原市への引き渡しは平成31年4月以降になったため、1,404万3,000円を繰越明許費とし、令和元

年度に繰り越しております。

続いて、0109河川・水路自然浄化対策推進事業でございます。こちらにつきましては、神奈川県の水源環境保全税で整備した川音川の事業検証効果に係る経費でございます。

続いて0110クールチョイス（賢い選択）によるCO₂排出削減促進事業413万5,324円でございます。主な支出につきましては、次のページをごらんください。委託料、クールチョイス普及啓発事業促進委託といたしまして203万789円、使用料及び賃借料として、電気自動車レンタル料として162万6,091円を支出してございます。今年度のクールチョイスの主な事業といたしましては、計4回のワークショップの開催、エコライフフェアの開催、エコカーの貸与、及びEVの、EV自動車の試乗会等を開催してございます。

続きまして、0111木質バイオマス導入計画策定事業でございます。1,379万2,285円でございます。当町における木質バイオマス導入の事業化実現を図るため、環境省の100%補助を、補助事業に公募し、計画を作成したところでございます。

続きまして、02まち・ひと・しごと創生総合計画戦略推進に係る経費でございます。このうち、ハンター育成事業192万6,800円につきましては、新たなハンター発掘に伴う事業として参加体験型狩猟イベント、防護柵修繕講習会、シカ・イノシシの解体体験会、ジビエ料理体験会を実施いたしました。ちなみに平成30年度町内狩猟者の免許取得者は、わな猟免許8名、銃猟免許2名の計10名となっております。

続きまして、清掃費でございます。塵芥処理費、目、塵芥処理費、1億3,011万4,000円、支出済額1億2,275万9,647円でございます。主な支出といたしましては、負担金補助及び交付金にございます足柄東部清掃組合への負担金、7,904万8,000円でございます。

次のページをごらんください。0104廃棄物収集運搬料でございます。可燃、不燃、ペットボトル、資源ごみの収集運搬を民間業者に委託する経費でございます。4,163万3,738円を支出してございます。

続きまして、し尿処理費でございます。し尿処理費につきましては、予算額

1,140万5,000円、支出済額614万1,508円でございます。主な経費といたしましては、委託料、し尿処理委託料87万9,572円、負担金補助及び交付金、足柄上衛生組合に対する補助金513万円でございます。以上です。

参事兼観光経済課長 続きますして、款5農林水産業費、項1農業費、目1農業委員会費をお願いいたします。予算現額計240万3,000円、支出済額232万7,340円、残額は7万5,660円です。

右側、備考欄をごらんください。1、農業委員会の運営等に要する経費の主な支出につきましては、0101一般管理事務費で、節1報酬、農業委員8名分の報酬などとなっております。

1ページおめくりください。116、117ページになります。備考欄をごらんいただきたいと思っております。0102国有農地管理事務取扱事業につきましては、国有農地16筆2,422平米の管理事務経費となっております。

0103農業者年金業務につきましては、農業者年金加入者6名分に係る事務経費となっております。

続きますして下段、目3、農業振興費です。予算現額計546万5,000円、支出済額535万7,536円、残額につきましては10万7,464円です。

1ページおめくりください。続いて、118、119ページになります。主な支出につきましては、備考欄、0102施設管理経費、11需用費、修繕料では、農林道等の修繕15件。15工事請負費では一般農林道・水路等補修工事費として、谷戸地内松田用水など4カ所の補修工事を実施いたしました。

0103中山間地域等農業活性化支援推進事業につきましては、中山間地域等農業活性化支援事業として適切な農業生産活動が継続的に行われるよう、農業の生産条件に関する不利を補正するための支援措置事業で、松田地区では中央集落が対象となっております。

0104里地里山保全再生事業、県の100%補助事業といたしまして、地域で山や農地など、自然環境を維持管理していくための補助金となっております。現在、寄宇津茂地区1万6,733平米が指定されており、里地里山の保全に対して進めてございます。

続きますして、目4自然休養村管理費になります。予算現額計3,154万1,000円、

支出済額3,041万7,633円です。残額は112万3,367円になります。右側、備考欄をごらんください。0102自然休養村管理センター施設管理経費の下段の14使用料及び賃借料では施設用地借地料でございます。面積は2,159平米、地権者5名となっております。

続きまして、0103ふれあい農園施設管理経費です。1枚おめくりください。120、121ページになります。備考欄をごらんいただきたいと思います。14使用料及び賃借料、ふれあい農園施設用地借地料につきましては、1万3,876平米を18名の方からお借りしてございます。

0104みやま運動広場管理経費につきましては、同じく14使用料及び賃借料でみやま運動広場借地料を計上してございまして、20名の方から1万998平米の土地をお借りしてございます。

0105寄ロウバイ園施設管理経費につきましては、ロウバイまつり開催経費といたしまして、7賃金では駐車場管理と料金徴収業務の賃金となっております。13委託料ではロウバイまつりの委託料などを支出してございます。ちなみに30年度につきましては、1月12日から2月11日までですね、31日間ロウバイまつりを開催いたしまして、2万6,948人の方に御来園いただきまして、昨年度より7,251人の増となっております。

続きましては、その下のですね、ロウバイ園指定管理委託料につきましては、まつり期間を除くロウバイ園の維持管理を平成30年度から令和2年度までお願いしてございます。

0106農泊推進事業につきましては、15工事請負費で、自然休養村管理センター改修では、網戸取り付け、クロス張りかえ、トイレ洋式化を実施いたしました。トイレ洋式化につきましては、女子トイレ3基、男子トイレ2基を新たに洋式化し、管理センター全て10基のトイレを洋式化することができました。旧安藤邸改修工事につきましては、床の張りかえ、浴室、台所、電機設備の改修などを実施させていただきました。

続きまして、02ふれあい農林体験施設管理に関する経費の一般管理費につきましては、寄七つ星ドッグランの運営経費となっております。主な支出につきましては借地料となっております。面積は1万1,159平米の地権者は10名

となつてございます。

続きまして、備考欄、03まち・ひと・しごと創生総合戦略推進に係る経費といたしまして、Yadoriki Healing Village運営事業につきましても、1ページおめくりください。122、123ページになります。13委託料といたしまして、管理運営委託料につきましても、商品開発等の事業を実施をしております、寄のお茶プロジェクトの推進ということで、お茶の品質向上に向けて工場見学や研修会、またはですね、意見交換会などを行い、丹沢大山茶のブランド化などを進めさせていただきました。

続きまして、支援推進支援委託料につきましても、農泊滞在型観光を推進いたしまして、寄地区における農泊滞在型観光に向けまして、農地やロウバイ、桜など、寄の素材を活用した稲刈り体験ツアー、ロウバイ種子落とし体験ツアーなど、7つのですね、事業のほうを実施をさせていただきました、125名の方に御参加いただきまして、そのうち50名の方に宿泊のほうをしていただいております。また、あわせてですね、米と日本酒プロジェクトといたしまして、日本酒の原材料となりますお米の生産のほうをさせていただいております。

続きまして、ふれあい農林体験施設指定管理委託料につきましても、寄七つ星ドッグランへの指定管理委託料となつてございます。18備品購入費につきましても、業務用のパソコン、物置、その他事業用のテントなどを購入をさせていただいております。

続きまして、項の2 林業費、林業振興費です。予算現額計968万7,000円、支出済額822万8,786円、残額は145万8,214円です。右側の備考欄のほうをごらんいただきたいと思います。0102水源の森林づくり事業では、川音川流域を除く水源の森林エリア内の私有林整備に対する補助事業といたしまして実施をさせていただいたものでございます。平成30年度では2.8ヘクタールの整備をさせていただいております。また、備考欄、0103地域水源林整備事業につきましても、地域水源林整備委託料といたしまして、測量業務2.71ヘクタール、森林整備計画の策定2.65ヘクタール、民有林整備1.20ヘクタールを実施をさせていただきました。

続きまして、林道費、予算現額計93万円、支出済額90万1,800円、残額2万

8,200円で、内容といたしましては、0101施設管理経費で、委託料で町が管理する最明寺林道ほか2路線ののり面草刈り及び道路側溝清掃を執行してございます。

1枚おめくりください。124、125ページになります。目2商工振興費になってございます。こちらのほうにつきましては、予算額計2,500万2,000円で、支出済額は2,138万9,336円、明許繰越につきましては、地域消費喚起事業といたしまして、国庫補助事業で実施をさせていただいておりますプレミアム商品券の事務費の繰越明許費となっております。また、残額は252万2,186円で、この残額の主な理由は各補助金等ですね、執行残によるものでございます。

続きまして、0101一般管理事務費ではですね、19負担金補助及び交付金の中ですね、2行目でございます中小企業退職金共済制度奨励補助金につきましては、この退職共済に新たに加入した場合、5年間にわたり1人当たり1カ月5,000円を基本に補助するもので、26事業所、175名の御利用がございました。

続きまして、0102勤労者福祉事業につきましては、町勤労者福祉事業の補助金といたしまして、町内に自己の居住に供する住宅を新築、購入、増改築した場合の金融機関からの借入金3,000万円を限度にその利子の一部を補助する制度で、53名の方に御利用いただいております。

0103商工振興対策事業といたしましては、19負担金補助及び交付金の最下段の商工振興商品券発行事業では、10%のプレミアムをつけた松田わくわくお買い物券3,300万円分の発行を実施をさせていただいております。

1枚おめくりください。126、127ページになります。0104コスモス館（物産館）運営支援事業につきましては、買い物弱者対策や農と商の連携を図るため、地産地消の会に運営について支援を行ってございます。

0105駅前案内待合所運営事業につきましては、観光事業などの案内とバスの待合所として活用をするための運営費でございます。

続きまして、項2観光費、目1観光振興費でございます。予算現額計2,676万9,000円、支出済額2,617万7,140円、残額は59万1,860円です。0101フェスティバル事業といたしましては、13委託料で最明寺史跡公園観光宣伝事業、きらきらフェスタ、桜まつりの委託経費となっております。0102一般管理事務経

費といたしましての賃金につきましては、ホームページ、チラシデザイナーの雇用賃金となっております。

続きまして、1ページおめくりください。128、129ページになります。備考欄、0103観光宣伝事業費の中で19負担金補助及び交付金の町観光協会補助金890万円につきましては、人件費分として633万7,200円。これは事務局長、職員の人件費等になります。社会保険料21万6,800円、それから事業費として若葉まつりに60万円、観光まつりに174万6,000円を補助金として支出してございます。

続きまして、目2公園管理費でございます。予算現額計7,786万5,000円、支出済額6,719万3,642円、残額は1,067万1,358円です。こちらの公園管理費では、最明寺史跡公園、西平畑公園を含む11公園と8つの児童遊園地の管理経費となっております。主なですね、残額の理由といたしましては、西平畑公園管理費の委託料の残167万円、ハーブガーデン管理費における報酬102万、臨時雇用賃金119万、仕入費413万円、委託料71万円などの執行残によるものでございます。

続きまして、0101公園管理事務費といたしまして、主なものといたしまして、備考欄の下段になりますが、13委託料、公園清掃委託料は、3自治会への委託並びにシルバー人材センターへの清掃委託費となっております。続きまして、公園植木管理委託料につきましては、町内11公園の管理をお願いをしております。

1枚おめくりください。130ページ、131ページになります。川音川パークゴルフ場につきましては、平成30年度の利用者の方につきましては1万7,208名、町内の方が1万2,055名、町外の方5,153名の御利用となっております。

続きまして、備考欄中段、0102西平畑公園管理費の主な支出といたしまして、13委託料、西平畑公園駐車場委託料になってございます。年間156日間徴収のほうを実施をさせていただいております。その下のですね、ふるさと鉄道運行につきましてはですね、平成30年度におきましては運行日数108日、御利用者の方は30年度1万1,827名の方に御利用のほうをさせていただいております。

1枚おめくりください。132、133ページになります。0103ハーブガーデン管

理費の主な支出につきましては、1報酬でハーブ館館長の、つきましては、松田山ハーブガーデン並びの管理のほうをお願いしてございます。また、支出の11の支出といたしましては、需用費の支出といたしましては、賄い材料代につきましては、レストラン、外売店の食材購入費になります。仕入費につきましては、売店、工場の仕入れとなっております。14使用料及び賃借料につきましては、ハーブ園3,667平米を3名の地権者からお借りをしてございます。

1枚おめくりください。134、135になります。0104子どもの館管理運営費でございます。子どもの館を運営するための臨時雇用賃金5名分や施設の一時管理に係る経費でございます。平成30年度は215日間開館し、4万593名の方に御来園をしていただいております。

次に、0105自然館管理運営費でございます。この経費は自然館を運営するための経費でございまして、人件費で自然館館長1名と臨時雇用賃金5名分を見てございます。その他は施設の維持管理経費でございまして、30年度は215日間開館し、来館していただいた方は1万6,163名となっております。

0201児童遊園地管理費でございしますが、こちらにつきましては8カ所の児童遊園地に係る維持経費となっております。説明につきましては以上です。

議 長 まちづくり課長。先に申しておきますが、大きな数字のところの部分だけで結構です。明日の特別委員会が控えておりますので、よろしく申し上げます。

まちづくり課長 承知しました。続きまして、136、137ページ、款の7土木費でございます。予算現額10億3,111万8,860円に対しまして、支出済額9億2,674万693円、繰越明許費につきましては6,409万円、不用額4,028万8,169円になります。

項の1土木管理費、目の1土木総務費です。主な内容といたしましては、職員人件費に関する経費と土木総務全般に関する経費を支出しております。備考欄で説明させていただきます。職員人件費に要する経費といたしまして、職員7名分の給与、職員手当、共済費を支出しております。02土木総務に要する経費といたしまして1,176万78円を支出しております。主な事業の支出といたしましては、次のページをお願いいたします。138、139ページ、備考欄をお願いいたします。地籍調査事業委託料といたしまして、仲町屋自治会、新松田自治会の6ヘクタールの境界立ち会い等を実施しております。

次に中段、項の2道路橋梁費、目の1道路橋梁総務費でございます。主なものといたしましては、需用費、光熱水費におきまして道路照明灯の電気代などを支出しております。

続きまして下段、目の2道路維持費2,643万7,648円でございます。備考欄をお願いいたします。一般事務経費の主な支出でございますが、需用費、修繕料といたしまして、道路の小規模補修工事として18件、委託料といたしましては、毎年実施しております町道28路線分ののり面の草刈り等を実施しております。

次のページをお願いいたします。140、141ページ、備考欄上段、道路補修事業です。工事請負費といたしまして、生活道路補修工事から寄11号線舗装補修工事までの7事業につきまして、道路補修、舗装補修、側溝補修、カーブミラー等の設置で22件を執行いたしました。なお、不用額につきましては落札差金によるものでございます。

続きまして、目の3、道路新設改良費です。1,183万565円の支出でございます。主な事業といたしましては、新設道路や狹隘道路の整備を目的とした改良事業を執行いたしました。備考欄をお願いいたします。委託料では、道路用地登記書類作成業務委託料といたしまして、用地取得や土地の交換の登記書類作成など、9路線20カ所分を支出しております。家ノ河原線橋梁詳細設計委託料といたしましては、本年度実施しております人道橋架設に向けた詳細設計を実施いたしました。

続いて、工事請負費では、道路後退用地整備工事及び町道寄15号線道路改良工事の2事業につきまして執行いたしました。狹隘道路の拡幅や道路新設改良の整備をし、利用者の利便向上や交通の安全性を確保いたしました。明許繰越費の3,448万5,000円につきましては、町道19号線町屋踏切詳細設計、松田庶子線道路詳細設計委託料、町道5-6号線道路改良工事などを繰り越しているものでございます。なお、不用額につきましては、委託料、工事請負費では落札差金、また道路後退用地整備事業用地取得等によるものが寄附によるものが多く、また工作物等の補償がなかったためのものでございます。

続きまして、目の4、橋梁維持費で4,357万6,448円の支出でございます。備考欄をお願いいたします。委託料、橋梁長寿命化に伴う詳細設計委託料といた

しまして、虫沢川にかかる沢入橋の修繕工事の設計をしております。下段、橋梁定期点検業務委託料といたしまして8橋分の点検を実施いたしました。その下段、工事請負費では、大寺橋橋梁補修及び塗装及び床板等のひび割れを補強いたしました。繰越明許費といたしましては、2,960万5,000円は、長寿命化修繕工事を実施しておりますが、河川占用事務等に時間を要したため繰り越しをさせていただきます。

続きまして、最下段、項の3河川費です。目の1河川総務費98万円の支出です。主なものは河川、備考欄、需用費の小規模修繕といたしまして3件を実施しております。

次のページをお願いいたします。項の4都市計画費です。都市計画総務費98万9,881円の支出でございます。主なものといたしましては、備考欄、負担金補助及び交付金の危険ブロック塀等撤去補助金として6件分を支出いたしました。

続いて中段、目の2都市整備事業費です。859万4,713円の支出となります。備考欄をお願いいたします。まちづくり構想事業では、主に委託料、新松田駅周辺地域まちづくり基本構想策定委託料といたしまして、平成28年度から30年度までの3カ年の事業で、基本構想策定に向け、まちづくり協議会各部会の運営支援、県や県警本部、鉄道事業者との協議資料の作成を行い、基本計画を策定いたしました。

次に下段、目の4下水道費です。下水道事業特別会計への繰出金でございます。繰出金といたしまして、元利償還等を含む1億2,920万円を繰り出しております。

下段、項の5住宅費です。6億4,099万8,608円の支出となります。最下段、目の1住宅建設費、住宅整備事業建設経費。次のページをお願いいたします。144、145ページになります。17公有財産購入費、家屋購入費4億6,640万4,480円は、町屋地区の町営住宅工事完了時点での建設工事費相当額を支出し、当該物件の所有者になるためのものがございます。また、町営住宅建設経費、17公有財産購入費につきましては、家屋購入費1億7,453万1,999円は、籠場地区の町営住宅完成時点での建設工事費相当額を支出し、当該所有者になるためのもの

のでございます。以上です。

参事兼総務課長

次に、款の8消防費、項の1消防費、目の1常備消防費でございます。予算現額1億7,092万5,000円、支出済額1億7,018万3,439円でございます。平成25年3月31日に発足いたしました小田原市消防本部への事務負担金が主なものでございます。この広域消防事務負担金につきましては、人件費、物件費など、通常の固定経費を人口比率により算出し、支出したものでございます。

次に、目の2非常備消防費について説明をさせていただきます。予算現額1,987万3,763円、支出済額1,938万6,571円でございます。この目につきましては、消防団の管理運営に関する経費を支出しており、まず備考欄、0101消防団運営事業といたしまして、主なものといたしましては、節1の報酬、消防団長以下団員128名分の報酬を支出してございます。節の3職員手当につきましては、団員出動手当など141万8,500円を支出し、節の8報償費では、退職消防団員報償金として退職基金、消防団員退職基金からの歳入額と同額の158万5,000円を3名の方の退団者にお支払いをしてございます。

次のページ、147ページをお願いいたします。目の3消防施設費でございます。予算現額792万2,237円、支出済額749万2,088円でございます。主な支出につきましては、消防団の詰所、消防自動車、消火栓の維持管理にかかった経費でございます。備考欄の0101施設管理経費につきましては、消防団各分団詰所等の施設の管理経費を支出してございます。次に、0102庁用車管理経費につきましては、各分団の消防車の管理経費を支出してございます。0103消防水利整備事業といたしましては、節の15工事請負費は田代地区内の消火栓を2基、また老朽化した消火栓の撤去工事に支出してございます。節の19負担金補助及び交付金の消火栓維持負担金は273基分、1基当たり5,000円として上水道事業会計と寄簡易水道事業特別会計に136万円の支出をしてございます。

続いて、目の4災害対策費でございます。予算現額3,331万円、支出済額1,634万734円でございます。不用額1,090万8,266円ございました。

次のページをごらんください。この目につきましては、自主防災会に対する育成強化のための経費として、同報無線や防災行政無線の維持管理費を支出してございます。主なものといたしましては、0104防災資機材等整備事業の防災

物品購入の消耗品で、非常食5,000食、飲料水1.5リットルを1,500本、街頭消火器等を購入してございます。次に、0105防災無線管理事業の13委託料、同報無線の保守委託料として147万3,120円を支出してございます。最下段の防災行政無線デジタル化実施設計委託料に100万80円を支出してございますが、令和元年度からの2カ年事業で同報無線のデジタル化の改修を行ってまいります。

次の151ページをお願いいたします。上段の全国瞬時警報システム新型受信機導入委託につきましては、処理速度の向上、情報伝達内容の充実を図るためのものでありまして、その導入に対して276万4,800円を支出してございます。また、14使用料及び賃借料の携帯無線システム賃借料に328万1,676円、これにつきましては車載型の無線機または携帯型の無線機の使用料ということになります。以上です。

議 長 あと教育費がございまして、ここで暫時休憩といたします。休憩中に昼食をとっていただきまして、午後1時より再開をさせていただきます。お願いをいたします。 (11時45分)

議 長 休憩を解いて再開をいたします。 (13時00分)

なお、お知らせをいたします。利根川議員より、体調不良のため午後は欠席をしたい旨の申し出がありましたので、許可をしておりますので御承知おきいただきたいと思っております。

それでは、引き続きまして、教育課長。

教 育 課 長 それでは、9教育費、1教育総務費、1教育委員会費を説明いたします。支出済額87万4,333円であります。この目は、教育委員にかかわる経費でございます。主な支出としましては、教育委員の報酬4名分でございます。

次に、目2事務局費です。支出額2億8,817万6,956円でございます。繰越明許費150万円につきましては、エアコン工事の設計委託料でございます。主な支出としましては、事務局職員から幼稚園職員までの合計22名分の人件費でございます。

次のページ、152、153ページをお願いします。上段の02幼稚園・学校教育活動全般に要する経費では、教育委員会事務局及び学校保健にかかわる経費になります。1報酬につきましては、松田幼稚園バス運転手1名、生涯学習嘱託員

1名に係る報酬が主なものとなっております。

次のページ、156、157ページをごらんください。次の次ですね。157ページの上段です。0207英語教育推進事業でございます。この事業につきましては、英語検定受検費用の補助を35名分交付したものでございます。小・中学生を対象とした英語検定1級から5級の受検者にかかわる費用を助成するものでございます。目的としましては、英語の学習意欲を高め、学力向上をつなげていきたいと、平成30年度から開始しているものでございます。中段の0210教育施設電算経費につきましては、教育施設の事務及び教育活動に要する電算機器の整備、管理ほかであります。電算機器貸借料は、町立小学校のパソコン教室のサーバー、パソコンの賃貸借にかかわる経費でございます。次の校務支援システムは、小・中学校の教職員が校務を行う上で必要なシステムの賃貸借にかかわる経費が主なものでございます。下段の0211学校ICT環境整備事業は、小学校5年生から中学校3年生に配備いたしましたタブレットほか機器の維持管理費や、授業を効果的にサポートする支援員の配置にかかわる経費でございます。13委託料ではICT支援員2名分の経費などや、14使用料及び貸借料ではICT教育用機器の賃貸借にかかわる経費でございます。

次のページ、158、159ページをお願いいたします。上段の18備品購入費のスクールバスにつきましては24人乗り1台分でございます。旧寄中学校区から松田中学校への送迎並びに寄幼稚園の園児の送迎を行うほか、令和元年度から広く活用しております。なお、バス購入に当たっては、国の補助金、僻地児童生徒援助費等補助金といたしまして364万円の補助を受け購入したものでございます。

次のページ、160、161ページをお願いいたします。項2小学校費、目1寄小学校費になります。支出済額1,424万4,392円であります。01学校管理運営費に要する経費といたしましては、7賃金、用務員賃金1名分が主なものでございます。また、校医報償は内科、歯科、耳鼻科、眼科、薬剤師が対象となります。学校医報償は各学校の子供の人数によって支出額が異なります。この校医報償は他の学校、幼稚園も共通の支出がございます。中段より少し下、13委託料につきましては、学校管理運営上必要な法律、条例に基づき実施する施設に關す

る経費でございます。消防設備保守点検ほか点検業務などを実施しております。この委託料につきましても他の学校、幼稚園も共通の支出があるところでございます。

次のページ、162、163ページをお願いします。中段より少し上、2、教育振興事務に要する経費でございます。講師謝礼、各種研究会資料等の経費に要する支出でございます。中段の20扶助費につきましては就学援助費になります。2名、1世帯分の交付を行いました。

次のページ、164、165ページをお願いします。目2松田小学校費です。支出済額3,631万9,181円でございます。繰越明許費につきましてはエアコン設置事業によるものでございます。

166、167ページをお願いします。上段の0102学習支援事業につきましては主に7賃金で、学習支援者5名、介助員5名、計10名分になります。中段の0104施設整備事業、15工事請負費につきましては、ブロック塀補修工事として、法律を満たしていなかったブロック塀に対しまして控え壁の設置を行いました。下段、20扶助費、就学援助費につきましては、41名、30世帯分で行いました。

次のページ、168、169ページをお願いします。上段の03給食管理に要する経費の主な支出としましては、7賃金、給食作業員7名分でございます。

同じページになります。続きまして、項3中学校費、目1寄中学校費でございます。支出済額1,001万6,705円でございます。

次のページ、170、171ページをお願いいたします。中段の0103学習支援員配置事業は3名分の学習支援員に支出したものでございます。小規模校であったため、専門性のある県費負担教職員の配置基準により、教科によって不足しておりましたので充てさせていただいたところでございます。

次のページ、172、173ページをお願いします。目2松田中学校費です。支出済額4,564万8,531円でございます。

次のページをお願いいたします。上段の0103学習支援事業、7賃金におきましては、介助員4名、学習支援員3名、計7名分の賃金になります。0104施設整備事業944万1,360円は、屋内運動場の防水工事と給食用ダムウォーターの修理工事を実施いたしました。その下の0105施設調査経費につきましては、13委

託料237万6,000円は、校舎耐力度診断調査委託でございます。建物の構造耐力、保存度、外力条件の項目を総合的に調査し、建物の老朽化を評価したものでございます。下段の20扶助費、就学援助費につきましては、26名、25世帯分でございます。最下段の給食に関する経費の主な支出としましては、7賃金、給食作業員7名分の賃金でございます。

次のページ、176、177ページをお願いします。項幼稚園費、目1松田幼稚園費です。支出済額1,999万6,941円でございます。01幼稚園管理運営に要する経費ですが、主な支出は0101幼稚園管理経費、1報酬は園長の報酬でございます。7賃金は支援教諭3名分の賃金でございます。なお、松田幼稚園の平成30年度の3月末の在園園児数は99名でございます。年少2クラス、年中1クラス、年長2クラスの計5クラスでございます。幼稚園の運営につきましては、園長以下副園長、教諭、支援教諭、運転手、警備員でございます。平成30年度は、園長の報酬、校医報償、補助教諭の賃金が主なものでございました。

次のページ、178、179ページをお願いいたします。下段の02給食管理に関する経費の主な支出につきましては、13委託料、給食栄養士調理委託料でございます。栄養士と調理を民間に委託し、自校方式で実施しております。

180ページ、181ページをお願いいたします。2寄幼稚園費です。支出済額232万4,171円でございます。繰越明許費につきましてはエアコン設置事業によるものでございます。なお、寄幼稚園の平成30年度の3月末の在園園児数は8名でございます。年少、年中、年長それぞれ1クラスの計3クラスでございます。

次に、182、183ページをお願いいたします。項社会教育費、目1社会教育総務費になります。支出済額は371万5,238円でございます。0101社会教育推進事業でございますが、19負担金補助及び交付金のうち未来トップランナー育成応援助成金につきましては、将来の夢に向かって熱心に活動する中・高生を対象に、文化・芸術・スポーツなど、各分野においてトップランナーとして活躍することが期待される生徒の支援を実施したものでございます。14名分を交付いたしました。

次に、同じページ、下段、目2青少年教育費でございます。支出済額119万

9,750円でございます。主な支出としましては、0102青少年教育推進事業、1報酬として青少年問題協議会委員5名及び青少年指導員13名を支出しております。

次のページ、184、185ページをお願いします。中段に記載の目3児童館費でございます。支出済額318万2,765円でございます。主な支出としましては、湯の沢児童センター改修工事としまして、屋根の改修工、天井張りかえ工事を実施したものでございます。これは自治会から4分の1の負担をいただいております。

次に、同じページ下段、目4公民館費です。支出済額766万9,683円でございます。繰越明許費200万円は、土佐原地域集会施設建設工事の設計委託料でございます。0102施設管理経費のうち主な支出は、13委託料、地域集会施設の指定管理委託料並びに15工事請負費であります。宮前地域集会施設防水改修工事ほか整備工事を実施したものでございます。この工事につきましては、屋根の塗装、外壁塗装、シーリング工事を実施したものでございます。この工事につきましても自治会負担金として工事費の4分の1を歳入として納めて負担をしていただいたところでございます。

次のページ、186、187ページをお願いします。目5図書館費になります。支出済額1,121万8,130円でございます。01図書館運営及び維持管理に要する経費の主な支出としましては、賃金6名分でございます。また、13委託料の図書館用パソコン保守管理費は、図書検索システムの保守管理にかかわる経費でございます。

続きまして、同じページの下段、目6文化財費でございます。文化財管理に要する経費の主な支出としましては、1報酬の文化財保護委員の5名の報酬でございます。

次のページ、188、189をお願いいたします。19負担金補助及び交付金につきましては、寄祭囃子保存会、大名行列保存会に対する補助金でございます。

次に、項6保健体育費、目1保健体育総務費です。支出済額1,508万3,267円でございます。01保健体育事業及び維持管理に要する経費の主な支出としましては、中段の0102スポーツ振興推進事業のうち報酬、スポーツ推進員9名分の

報酬でございます。下段の19負担金補助及び交付金の町体育協会補助金では、町から委託しております町民親睦の各種スポーツ大会の実施のほかに対しまして補助をしております。

02体育施設管理に要する経費では、次のページ、190ページ、191ページをお願いいたします。13委託料で健楽ふれあい広場の維持管理と酒匂川町民親水広場の維持管理料として支出をしているものが主なものでございます。説明は以上になります。

政策推進課長 それでは、公債費でございます。支出済額につきましては3億4,570万3,941円でございます。不用額につきましては1,097万6,059円となりました。元金につきましては97本の事業の元金でございます。利子につきましては111件分の利子でございます。全事業につきましては134事業に対するものでございます。なお、利子につきましては、前年度の起債を予定どおり全て借り入れた場合で試算をしております。なお、利率につきましても2%程度で試算をしていたところ、1%にもいかなかったというためにこの不用額となったものでございます。予備費につきましては9件分の充用ということで、128万359円を充用したものでございます。歳出の合計につきましては、歳出済額47億4,405万2,619円、繰越明許費につきましては1億5,572万2,940円、事故繰越につきましては1,061万4,320円となったものでございます。

それでは、193ページからにつきましては、7特別会計と企業会計の決算書を添付させていただいております。また、375ページから395ページまでにつきましては、財産に関する調書といたしまして、自治法233条の第3項の規定により認定に付する調書でございます。

続きましてですね、397ページから404ページでございます。決算に係る主要な施策の成果及び実績報告書ということで、こちらも自治法上の規定におきまして認定に付するために提出する資料でございます。

最後になります。平成30年度決算資料としまして405ページから最後までになります。こちらにつきましては、406、407ページにつきましては、会計別の決算の状況を添付させていただいております。また、408、409ページにおきましては、一般会計におきまして款別の決算額の前年対比ということで、こち

らの408ページにおきましては項別のですね、今回29年度、30年度を比較しまして町債の構成比を見ますと、町債が13.8%に対して29年度6.7%ということで、こちらのほうは住宅整備事業、町屋、籠場についての部分がふえたことによる構成率が上がったというふうなものでございます。

409ページにおきましても土木費、歳出の部ですね、土木費を見ますと、こちら構成比を見ますと、対比で117.6%の増ということで、こちら住宅整備事業におけるものでございます。

続きまして、412ページ、413ページでございます。地方交付税の計算表ということで、左側のほうが基準財政需要額、右側、413ページが基準財政収入額ということで、こちらのほうの413ページの収入額を見ますと、法人税割というところで、昨年度に対し7,321万9,000円の増というふうなことになってございます。また、地方消費税交付金につきましても、昨年度の対比として926万9,000円ほどが増額となったことにより、合計が昨年よりですね、7,661万7,000円が増額となり、交付税のいわゆる基準財政がふえたことにより減少というふうなことで、この起債のほうは412ページの下段の左側の普通交付税決定額ということになってございます。

続きまして、420ページ、423ページまでにつきましては、普通建設事業の状況ということで、こちらのほうにつきましても先ほどの昨年度に対しましては、主に420ページの土木費の家屋購入費が2つございます。地域優良賃貸住宅と公共賃貸住宅ということで、こちらの部分がふえたものでございます。大きく増減した理由でございます。

続きまして、426ページからになります。433ページまでにつきましては、一般会計の町債の現在高の内訳ということで、433ページの平成30年度償還額が先ほど説明しました元利金と利子の合計と一致するものでございます。こちらにつきましても134件の事業になっているものでございます。以上でございます。

議 長 以上で担当課長からの全ての説明が終了いたしました。